

バス
はなバスに乗りて笑顔の友に会ふ
菅原修

8月号のお題

「節電」です
締切

6月25日(火)

谷戸公民館

農業を知る講座

1年間「鋤」を握って畑を耕します。(月1回の講義有り)
都市に残る農地の意味を考え、居住空間、環境保全、食育等について話し合います。

時 6月15日～3月15日 毎週土曜日 10時～12時(夏季は8時半～10時半)

場 谷戸公民館及び住吉町1丁目の畑

対 市内在住で初めて参加される方優先

定 24人(申込順)

講 小松光一(法政大学講師)、小野紀之(環境教育コーディネー



ネーター、保谷隆司(市内農家・農業実技指導及び講義担当)・菜の花エゴ会員
¥ 千500円(種苗代等)
申 6月3日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

ひばりが丘公民館

育児中の方に!

楽しく学ぶ

実践的な防災講座



実技満載の講座です。親子での参加歓迎です。乳幼児と一緒にできる防災方法を皆で楽しく学びましょう。

時 火曜日10時～12時
場 ひばりが丘公民館
対 市内在住者

定 30人(申込多数の場合は抽選)

講 ①あんどつりす(アウトドア流防災ファシリテーター)、③担当職員

持 筆記用具、25日は持っている方はさらし(戌の日の腹帯など)

申 6月6日(木)正午までに電話かメールでひばりが丘公民館へ

*動きやすい服装でお越しください

☑メールでの申込は3面参照

※本文他にお子さん連れの方はその旨も明記

回	月日	内 容
①	6/11	災害時のファーストムーブの練習他
②	6/25	古武術やアウトドアの手法を使った防災方法他
③	7/2	お散歩マップ作り、振り返り

保谷駅前公民館

異年齢交流講座

たなばた かざ
七夕に飾る

おがみ
きれいな折り紙をつくらう!

折り紙サークルのみなさんから、折り紙の作り方を習います。たくさん作って、七夕にかざりましょう。

時 6月22日(土)・29日(土) 14時～16時

場 保谷駅前公民館



対 市内在住の小中学生
定 15人(申込順)
講 中島多子、おりがみの集い会員

¥ 1人100円(当日集めます)

持 ハサミ・のり

申 6月3日(月)10時から電話で保谷駅前公民館へ

谷戸公民館

動物の子育て

人の子育て



アフリカ象の親子

人と動物の子育ての違いや共通するところって何でしょうか?それぞれの関わり方等からその秘密を楽しく学びませんか。

時 6月19日(水)10時～12時

場 谷戸公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 50人(申込順)

講 成島悦雄(井の頭自然文化園園長)

申 6月4日(火)10時から電話で谷戸公民館へ



芝久保公民館

第31回 芝久保公民館まつり
—— 準備会の開催

今年もまた、人と人が楽しく豊かにふれ合えるまつり作りを行います。日頃の活動・成果を発表してみませんか。

時 6月8日(土)10時～12時

場 芝久保公民館

対 公民館を利用している自主グループや地域で活動する自主サークル・個人でも参加できます。まつりに興味のある方大歓迎。準備会でまつりのアイディアなどをご提案ください。



昨年のインドネシア舞踊

芝久保公民館

子どもが安心して暮らせる
情報交換をしよう

地域の安全・安心を守るために顔の見える交流をしています。気軽に参加ください。

時 6月29日(土) 10時～12時

場 芝久保公民館



芝久保公民館

ちいさな展示会

中野秀男モノ作り展

40年前に製作した戦艦大和の模型や陶芸品などを展示。

時 6月2日(日)～20日(木)

場 芝久保公民館

出展 中野秀男



たんぼぼ幼児クラブ作品展

「子どもたちのあふれる思い」

時 6月26日(水)～7月8日(月)

場 芝久保公民館

芝久保町の「たんぼぼ幼児クラブ」の作品展です。子ども達の成長を是非お楽しみください。



朗々先生の
川柳道場 ①

川柳サークル 講師 佐藤朗々

各種の川柳教室で、受講生から必ず聞かれるのが、「川柳」と「俳句」の違いです。

川柳も俳句も同じ五・七・五の十七音字を定型とする短詩系文学ですから、どこが違うのか、その見当がつかないことには、とりつくシマもないということになるでしょう。ごく簡単にその違いを説明しますと、俳句はおおむね「花鳥諷詠」、つまり花や鳥や月や星に仮託して人間のありようを詠う「自然詠」であるのに対して、川柳は人間や社会や政治を主体として詠う「人事社会詠」ということになります。ですから、俳句には「季語・季題」がありますが、川柳にはそのような制約がありません。俳句が「文語調」であるのに対して、川柳は大体「口語調」で表現すること、俳句用語である「や・かな・けり」と言ったような「切れ字」は、川柳ではあまり使わないと言ったところでしょう。

慣れてしまえばそれ程でもないのですが、初めのうちはやはり相当に混乱されるらしく、自分で自分の句が俳句か川柳か分からないと言つことが、ある期間は続くようです。